

## ナビゲーション

**「矢印」ボタン**  
⇒ 項目選択/カメラ操作  
(パン・チルト)

**「決定」ボタン**  
⇒ 選択項目の決定

**「バック」ボタン**  
⇒ 1つ前の画面に戻る

**「ホーム」ボタン**  
⇒ ホーム画面の表示

## ナンバー&テキスト

**「キーボード」ボタン**  
⇒ ソフトウェア  
キーボードの表示

**「デリート」ボタン**  
⇒ 入力フィールドの1文字削除

**「ドット」ボタン**  
⇒ 「.」の入力

**「数字」ボタン**  
⇒ 数字の入力  
・カメラプリセット  
2秒以上の長押しで登録可能  
・カメラプリセット位置への移動登録  
されたボタンを押す  
・ディレクトリの検索  
ディレクトリ画面の検索で数字ボタン  
に割り当てられたアルファベット  
でエントリ検索が可能

## プレゼンテーションコントロール

**「スナップショット」ボタン**  
⇒ 静止画送信  
※機種により使用できない場合がございます。

**「グラフィックス」ボタン**  
⇒ PCコンテンツ表示のオン/オフ  
「People+Content」が接続されている  
ときに使用可能。

## ヘルプ

**「ヘルプ」ボタン**  
⇒ ガイダンス/システム情報の表示  
ホーム画面の各項目にカーソルを移動させ、ヘルプボタンを押すと各項目ごとのガイダンスが表示されます。  
ディレクトリ画面では、エントリリストにカーソルを移動させ、ヘルプボタンを押すと、エントリ情報の詳細が表示されます。  
テレビ通話中にヘルプボタンを押すと、現在の通信情報が表示されます。  
「システム」⇒「診断」⇒「システム状況」の画面では、各項目ごとにシステムの詳細情報が表示されます。

※ホーム画面下に「警告」が表示された場合は、「システム状況」の画面で赤色の項目にカーソルを移動し、ヘルプボタンで解消内容を確認して下さい。



## リモコン底面

**「アイコンおよび子画面スイッチ」**  
⇒ アイコンおよび子画面 表示/非表示切り替え  
・リモコンをテーブルの上に置くなどして、スイッチを押すことにより、画面上のアイコンや子画面を非表示にします。  
・リモコンを持ち上げる、あるいは横向きに置くなどして、スイッチを開放することにより、画面上にアイコンや子画面が表示されます。

## コールコントロール

**「コール」ボタン**  
⇒ ビデオ会議の開始、追加、応答

**「ハングアップ」ボタン**  
⇒ ビデオ会議の終了

**「ディレクトリ」ボタン**  
⇒ ディレクトリの表示

## オーディオ

**「ボリューム」ボタン**  
⇒ マスターボリューム音量の調整  
相手側の音声が聞こえない場合は、このボリュームを調整するか、モニタのスピーカーの音量を確認してください。

**「ミュート」ボタン**  
⇒ こちら側の音声を消す  
マイク上部のボタンを押しても、こちら側の音声を消音状態(マイクミュート)にすることができます。  
消音状態の時はマイクの真ん中ボタンが赤色に点灯します。  
もう一度押すと、消音状態を解除します。  
※相手側のマイクミュートを解除することは出来ません。

## カメラコントロール

**「ファー」ボタン**  
⇒ 相手側のカメラ制御/映像入力切替  
**「ニア」ボタン**  
⇒ こちら側のカメラ制御/映像入力切替

**「ズーム」ボタン**  
⇒ カメラズーム

## カメラの調整

- 「ニア」または「ファー」ボタンを押します。  

こちら側

相手側

画面右上にこのアイコンが表示されると、こちら側のカメラまたはビデオソースを制御できます。

画面右上にこのアイコンが表示されると、相手側のカメラまたはビデオソースを制御できます。
- 「矢印」ボタンを押して、カメラを上下左右に動かします。
- 「ズーム」ボタンを押して、カメラをズームイン/ズームアウトします。

<注意> 相手側のカメラ制御は、1:1通話時のみ有効です。  
多地点接続の場合は、相手側のカメラ制御は行えません。  
相手側からのカメラ制御をできないように設定することもできます。

**「カメラ」ボタン**  
⇒ 映像ソースの切替  
例: ①カメラ/②書画装置/③VCR

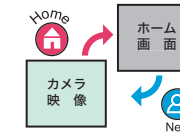
## ビデオソースの選択

- 「カメラ」ボタンを押します。
- 選択するカメラやその他のビデオソースに対応する数字ボタンを押します。



## 「カメラ映像とアイコン画面の切り替え」

ホーム画面からカメラ映像に切り替えるには、「ニア」ボタンを押します。  
カメラ映像からホーム画面に切り替えるには、「ホーム」ボタンを押します。



**「プリセット」ボタン**  
⇒ カメラ位置の登録  
数字ボタンの長押し(2秒以上)でも登録可能。

## カメラ位置のプリセット

カメラの位置をあらかじめ10箇所設定することができ、ワンタッチでカメラを移動することができるようになります。

- 矢印ボタンとズームボタンで任意の向きにカメラを動かします。
- 次にリモコンの「プリセット」ボタンを押し、プリセットボールを画面に表示させます。
- プリセットしたい番号をリモコンで2秒以上押し続けます。
- 半透明のボールが黄色に変ればプリセット完了です。プリセットされた番号が黄色で表示されます。プリセットは同じ番号に上書き更新できます。カメラプリセットの情報は、本体に保存されています。



## 「プリセットをすべて解除する場合」

「デリート」ボタンを2秒以上押ししてください。

**「オート」ボタン**  
⇒ 自動音声トラッキング  
※機種により使用できない場合がございます。

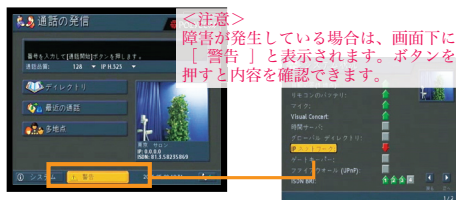
**「ピクチャーインピクチャー」ボタン**  
⇒ 子画面の表示・移動・消去

表示 ⇒ 子画面が消えている時、このボタンを押すと子画面が表示される。  
消去 ⇒ 画面の枠が青色の時、このボタンを押すと子画面が消える。  
移動 ⇒ 子画面の枠が青色の時、このボタンを押すと子画面の枠が黄色になる。子画面の枠が黄色の時、このボタンを押すと子画面が移動する。更にこのボタンを押すことに順番に移動する。

## POLYCOM® ビデオ会議システムの基本操作

## ビデオ会議の準備

1. はじめにマイク、リモコン、メインモニタ等を本体に接続し、各機器の電源をONにします。
2. 本体の電源をスイッチをONにします。
3. POLYCOMのロゴが表示された後、ホーム画面\*1が表示されます。
4. 起動時に回線チェックなどの自己診断が行われます。



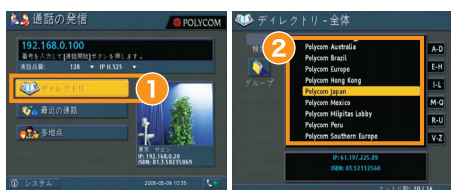
## ビデオ会議の開始/応答

## 直接番号を入力して呼び出す場合



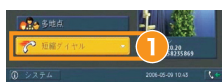
1. ダイヤル入力フィールドにカーソルを合わせ、リモコンの「数字」ボタンで、相手先の番号を入力します。
2. 通信環境に応じて、通話品質から通信速度及びIPまたはISDNを選択します。(ISDNはオプションです)
3. 「コール」ボタンを押すと、呼び出しが始まります。

## ディレクトリから呼び出す場合



1. ディレクトリを選択するか、リモコンの「ディレクトリ」ボタンを押します。
2. 登録されたエントリの一覧が表示されます。  
呼び出したい相手先を選択し、リモコンの「コール」ボタンを押すと、呼び出しが始まります。

## 短縮ダイヤルから呼び出す場合

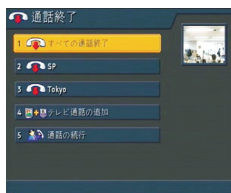


1. 短縮ダイヤルを設定している場合、「短縮ダイヤル」を選択します。
2. 呼び出したい相手先を選択し、「コール」ボタンを押すと、呼び出しが始まります。



呼び出し開始後、画面左下にボールのアイコンが表示されます。すべて緑色に変わった時点で接続が完了し、通話が可能になります。

## ビデオ会議の終了



通話中に、「ハングアップ」ボタンを押すと、通話が終了します。

## 多地点接続の場合

一番上の「全ての通話を終了」を選択すると全ての通話が終了します。「数字」ボタンを押すと、数字に該当する通話を終了します。「通話の続行」を選択すると、通話中の画面に戻ります。

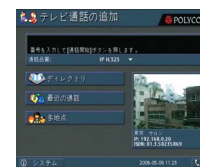
## 電源をOFFにする

リモコンには電源ボタンはありません。電源を切る時は、本体の電源スイッチをOFFにします。

## 多地点通話の開始

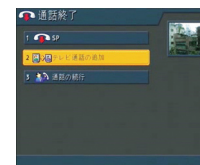
<注意>  
多地点接続を行うときは、ライセンスの登録が必要となります。

## 通話中に相手先を追加する場合



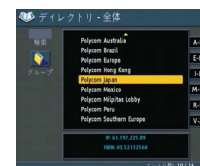
## ■ 会議の開始と同様の方法で通話を追加

「ホーム」ボタンを押して、会議の開始と同様の方法で接続すると通話を追加します。



## ■ 「テレビ通話の追加」ボタンから追加

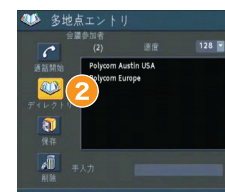
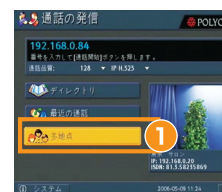
「コール」ボタンを押すと、通話終了の画面が表示されます。「テレビ通話の追加」を選択して、会議の開始と同様の方法で接続すると、通話を追加します。



## ■ ディレクトリから追加

「ディレクトリ」ボタンを押して、追加したい拠点のエントリを選択し「コール」ボタンを押します。

## ホーム画面の【多地点】ボタンを使用する場合



1. あらかじめ多地点通話を設定している場合、ホーム画面\*1に「多地点」ボタンが表示されます。ボタンを押すとディレクトリが表示されます。
2. ディレクトリを使って通話先のサイト名を入力するか、サイトの電話番号を手動で入力します。
3. 「コール」ボタンを押して通話先に接続します。

<注意> ※1：ホーム画面は設定によって変わります。詳しくはユーザーガイドを参照してください。

操作方法に関する詳細は、ユーザーズガイドを参照してください。